

銚子川流域 で看板清掃

ふるさと企画舎

紀北町海山区のNPO法人ふるさと企画舎（田上至理事長）の第4回サインクリーンアップ「看板や標識を磨こう！」が30日午前、銚子川流域であり、同NPOや銚子川環境保全会（会長・松場安銚子川漁協組合長）、県職員ら12人が看板の清掃や周囲の除草に汗を流した。

集まった参加者に田上理事長が「看板など

が汚れていれば銚子川のイメージが悪くなる。この活動は環境意識の向上にもつながる」とあいさつ。

参加者は国道42号銚子橋から上流の魚跳溪のつり橋まで約8キロの流域に設置された「銚子橋」や「危険！えん堤で遊ばないように」などと表示した看板の汚れを拭き取り、看板周囲の雑草を鎌で刈り取った。町道便ノ山橋付近に設置している長さ1.5ほどのアマゴの模型などの汚れもきれいに落とした。



標識などをきれいにするふるさと企画舎の田上至理事長（左）ら＝30日、紀北町海山区便ノ山で

2014年12月3日 南海日